

アメリカの対中軍事戦略

エアシー・バトルの先にあるもの

Beyond Air-Sea Battle: The Debate Over US Military Strategy in Asia

プリンストン大学教授

アーロン・フリードバーグ 著

平山茂敏 (海上自衛隊幹部学校戦略研究室長) 監訳

四六判ソフトカバー

本体 2,300円 ISBN978-4-8295-0678-3



Aaron L. Friedberg
(1956~)



中国の第1及び第2列島線

「エアシー・バトル」で中国を封じ込めることができるのか？

アメリカを代表する国際政治学者が、中国に対してどのような軍事戦略を立案すべきかを詳しく解説した書の完訳版

米中の地政学的な対立と、中国が突きつけている「アクセス阻止・エリア拒否」(A2/A D) 戦略の脅威を明らかにし、後手に回っている米国の対応や、将来米国が行う可能性のある行動について具体的に言及。米中の軍事面での対峙を鮮やかに描き出しているのが本書の特徴。

日本語版への序文

イントロダクション

第一章 新たな挑戦：中国の脅威

冷戦の終結／第一次湾岸戦争／台湾海峡危機／
コソボ／中国の軍事能力……

第二章 対応の出遅れ：米国の反応

中国のアクセス阻止・エリア拒否能力／中国の
意図／アメリカの国益／米国の抱える問題／戦
争遂行とエスカレーションのコントロール…

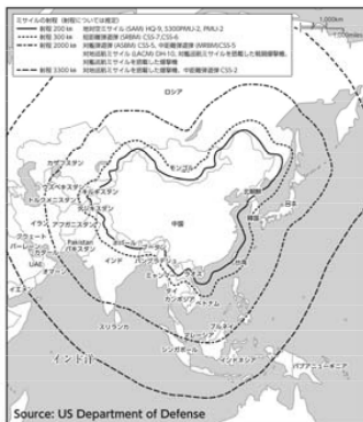
第三章 中国本土攻撃への道：エアシー・バトル

エアシー・バトルに対する評価／軍事的影響／
政治的効果／核エスカレーション……

第四章 中国を締め上げる：間接アプローチ

遠距離海上封鎖／海洋拒否戦略

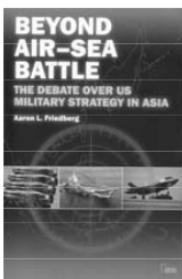
【解説】エアシー・バトルへの道 (平山茂敏)



通常弾頭による打撃能力



中国のエネルギー輸入ルートと
チョークポイントの候補



原著

★エアシーバトル構想とは

2010年のQDR(4年ごとの国防計画見直し)で初登場した米軍の空軍・海軍の一体運用構想のこと。

これまでの、沖縄中心の駐留展開から広く東南アジアに要員と兵器を分散する展開に転換して中国包囲網を構築し中国軍の米軍攻撃能力を空軍・海軍の統合作戦で撃破しようとするもの。

著者 アーロン・フリードバーグ

プリンストン大学教授。専門は国際関係、外交・防衛政策、東アジアの安全保障。ブッシュ政権ではチェイニー副大統領の国家安全保障担当副補佐官、2012年大統領選ではロムニー共和党大統領候補に外交政策を助言したことで知られる。

監訳者

平山茂敏 (海上自衛隊幹部学校戦略研究室長)

《訳者》 平賀健一 (海上自衛隊幹部学校戦略研究室員)

八木直人 (海上自衛隊幹部学校戦略研究室員)

石原敬浩 (海上自衛隊幹部学校戦略研究室員)

後潟桂太郎 (海上自衛隊幹部学校戦略研究室員)

奥山真司 (国際地政学研究所 上席研究員)

5月中旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 4月28日(木) です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
アメリカの対中軍事戦略		
5月新刊	本体 2,300円	